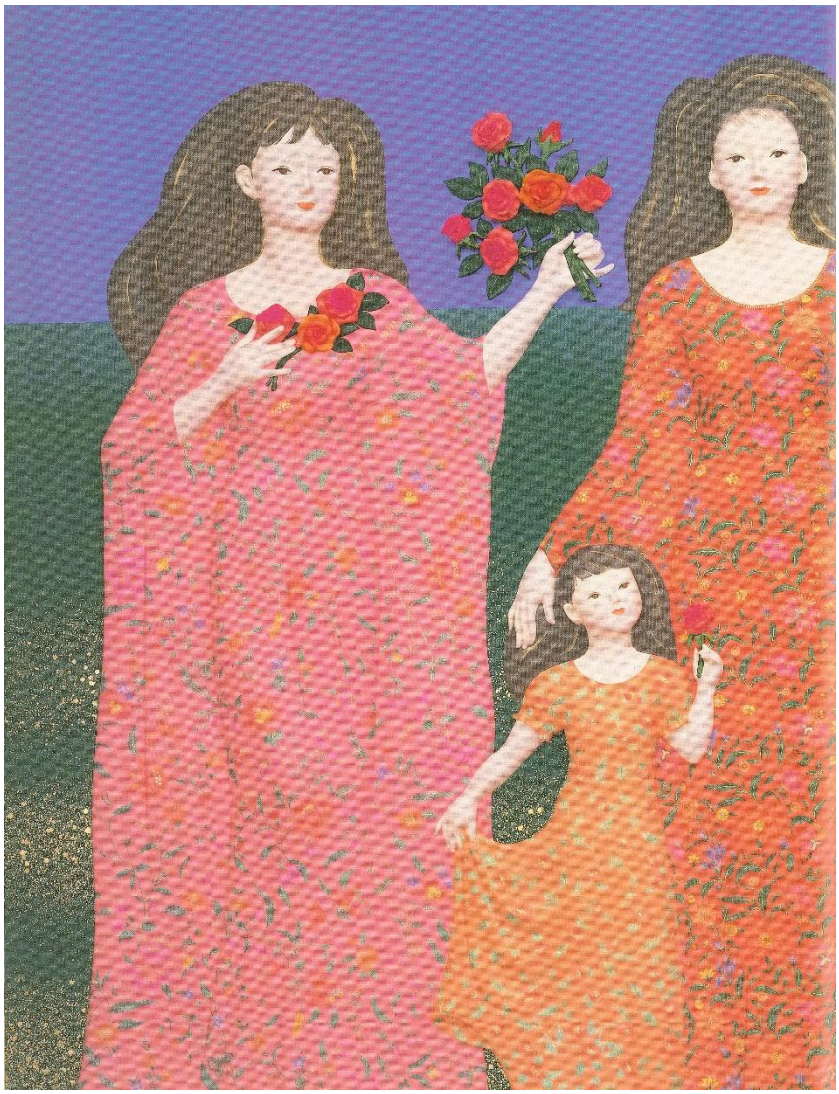
広島県女性総合センター

エソール広島事業概要



令和５（2023）年７月

公益財団法人広島県男女共同参画財団

は　じ　め　に

令和５(2023)年度エソール広島事業概要を作成しました。

本書には、令和４(2022)年度の事業実績と令和５(2023)年度の事業計画をとりまとめております。御活用いただければ幸いです。

エソール広島（広島県女性総合センター）は、女性の地位向上と社会参画の活動拠点として、平成元年に広島市中区富士見町地内に開館して以来、女性も男性も等しく能力を発揮できる男女共同参画社会の実現に向け、社会の変化に対応しつつ、「情報」、「チャレンジ支援」、「研修」、「相談」、「交流」の５つの柱である事業を、県や市町、関係団体等と連携を図りながら展開してまいりました。

そうした中、エソール広島は、富士見町地区再開発事業により、平成 30 年６月におりづるタワー（広島市中区大手町地内）に移転しました。昨年度は、コロナ禍による影響があるものの、引き続き、感染予防・感染拡大防止等に取り組み、施設利用者が回復傾向にあることと、新規の共催事業の実施により、対前年度比 1.5 倍の 2.5 万人の皆様にご利用いただきました。

今後も、オンラインの活用をはじめとした各種講座や連携・共催事業を進めるなど、関係各位のお力添えをいただきながら、男女共同参画社会の実現に向けて、５つの柱の事業に全力を挙げて取り組んでいく所存です。

当財団が、今後とも、より一層その役割を果たしていけますよう、引き続きの御指導と格別の御支援をお願い申し上げます。

令和５(2023)年７月

公益財団法人 広島県男女共同参画財団
理事長　山　川　　肖　美

男女共同参画社会の実現を目指して

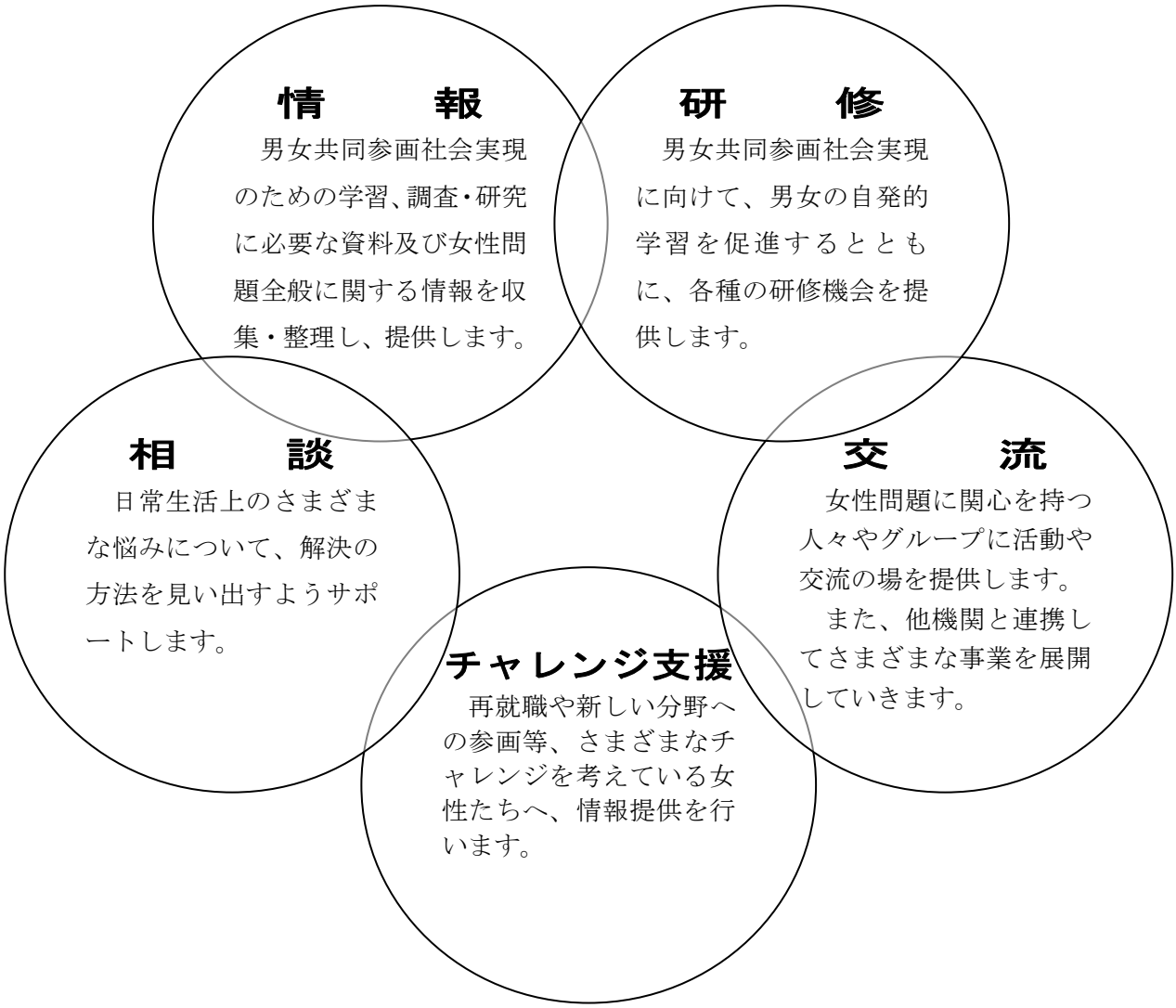
目　　次

Ⅰ　目　的　・・・

Ⅰ　目　的

エソール広島は、女性も男性も一人の人間としての尊厳が保障され、安心して生き生きと暮らすことのできる地域社会づくりを目指して、女性の自立と社会参画を促進し、県民福祉の向上と明日の広島県づくりを目的として設置されました。

エソール広島では、次の５つの分野で事業を実施しています。



男女共同参画推進 21 世紀基金（自主事業）

平成 11 年度に男女共同参画社会の実現を望む民間人の寄附金を基に創設されたもので、当財団の自主財源として男女共同参画社会の推進に資する事業を行っています。

Ⅱ　令和５年度事業計画

男女共同参画社会づくり推進事業

- 1. 男女共同参画・ダイバーシティに関する情報の収集及び提供
  - （１）ＨＰ及びＳＮＳを利用した情報発信
  - （２）文献情報及び視聴覚情報の収集・提供
  - （３）人材(財)情報の収集・提供
  - （４）調査・研究
- 2. 多様なチャレンジを支援する事業
  - （１）若年層への啓発
- 3. 男女共同参画に関する相談
  - （１）電話事業
  - （２）面接相談
  - （３）ＬＧＢＴ電話相談
- 4. 男女共同参画・ダイバーシティに関する交流･講座･研修の企画・実施
  - （１）人材(財)育成事業
  - （２）研修・啓発事業
- 5. 女性団体等との協働・連携及び活動・交流支援
  - （１）協働・連携事業
  - （２）活動・交流支援

１　事業の趣旨

「広島県男女共同参画推進条例」に定める基本理念及び「わたしらしい生き方応援プランひろしま（広島県男女共同参画基本計画(第５次)(令和３年度～令和７年度)）」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けてジェンダー平等の推進及び性の多様性の理解促進を図るための事業を実施する。また、男女共同参画やダイバーシティ（多様性）に関わる団体、市町等と連携・協働して、より公益目的に資する事業を展開する。

特に、ウィズコロナ時代に対応し、困難を抱える方への支援の充実・強化に努める。

更に、財団の強みを活かしつつ、エソール広島に幅広い世代が集い、活動・交流が行われるよう、拠点性を高める。

２　内　容

課題解決能力等を持った人材（財）の育成、支援者の人材（財）育成及び講座の修了生等との連携、エソール広島のミッションや役割を広く認知・参画してもらう取組等を実施する。

また、女性団体等の他、高校・大学等とも連携し、意見交換や議論をする場づくり、活動発表・交流の機会を確保し、若年層に向けてもアプローチしていく。

（１）男女共同参画・ダイバーシティに関する情報の収集及び発信

項　　目	内　　容	財源
HP 及び SNS を利用した情報発信	○HP、Facebook、Instagram による情報発信 ○メールマガジンによる情報配信（月２回登録者へ配信） ○HP の見直し	補助
文献情報及び視聴覚情報の収集・提供	○図書及び行政資料の閲覧及び貸出 ○男女共同参画推進啓発等パネルの作成・貸出	補助
人材（財）情報の収集・提供	○関係団体の活動情報 ○講師等の人材（財）の情報収集 ○審議会等委員への人材（財）紹介	補助
調査・研究	○大学や他団体との連携による調査・研究	基金

（２）多様なチャレンジを支援する事業

項　　目	内　　容	財源
若年層への啓発	○高校への出前授業（５校程度実施） ○広島県教育委員会事務局との共催 県立高校への「LGBT」「命の教育」をテーマとした出前授業（30 校実施） ○高校及び大学等との連携 男女共同参画に関する社会課題について、自主的な学びや若年層に特化した活動・交流の場を提供	基金 補助 補助

（３）男女共同参画に関する相談

項　　目	内　　容	財源
電話相談	内容：生活上の困りごと等について 対応：専任相談員１名、相談員１名、ボランティア相談員 29 名 時間：10～16 時(水･日･祝日除く) 研修：相談員に対し、年６回研修会を実施	補助
面接相談	内容：主に夫婦、家族等について 対応：専任相談員１名、ボランティア相談員４名 時間：毎週金曜日 13 時～16 時	補助

LGBT 電話相談	対応：相談員３名 時間：毎週土曜日 10 時～16 時 研修：顧問を交え事例検討会及び評価を実施	補助

（４）男女共同参画・ダイバーシティに関する交流事業・講座・研修の企画・実施

項　　目	内　　容	財源
人材育成	○エソールひろしま大学 ○支援者養成講座（ヘルプ出しあえる関係づくり） ・聞く技術（３回連続講座） 「対人支援の技術-カウンセリングから学ぶ-」 ・支援の技術（３回連続講座）「専門家から学ぶ」 ○メンタルサポーター養成講座（７回連続講座）	補助 基金 基金
研修・啓発事業	○研修受託（自治体や企業等から研修の受託[講師派遣]） ○共催事業（研修等） ○男女共同参画公開講座 ○男女共同参画週間等での啓発事業 ○ＬＧＢＴ理解促進事業 ○エソールつながるトークリレー（YouTube）	基金 基金 補助 補助 補助 補助

（５）女性団体等との協働・連携及び活動・交流支援

項　　目	内　　容	財源
協働・連携事業	○共催及び後援 新たに事業を始める女性団体等の活動をサポート	基金
活動・交流支援	○交流・連携 各支援者と連携を図り、エソール広島としての支援のあり方等を検討 ○高校及び大学等との連携 ○男女共同参画を目的とした内容について、研修室等の活動の場を提供 ○情報スペースでの資料等の提供	基金 補助 補助 補助

Ⅲ　令和４年度事業実施報告

【事業一覧】

１　男女共同参画に関する情報の収集及び提供

（１）ＨＰ及びＳＮＳ等を利用した情報発信　補

（２）文献情報、視聴覚教材の収集及び提供（情報スペースの運営）　補

２　多様なチャレンジを支援する事業

（１）高校生向け出前授業　補

（２）セクシュアリティ教育講演会　補

（３）高校・大学等との連携　補

３　男女共同参画に関する相談

（１）相談事業（エソール広島相談事業）　補

（２）専門家による無料相談会　委

４　男女共同参画に関する講座・研修

（１）男女共同参画に関する人材育成　補

（２）男女共同参画に関する研修・啓発事業　補・基・委

５　女性団体等との協働・連携及び活動支援

（１）女性団体等との協働・連携事業　基

（２）女性団体等への活動支援　補

【財団運営】

６　財団運営　補

※　補：県補助事業、基：21 世紀基金事業、委：委託事業

１　男女共同参画に関する情報の収集及び提供

（１）ＨＰ及びＳＮＳ等を利用した情報発信

ア　ＨＰの運営（平成 12 年４月開設）

（ア）アクセス件数（全ページの総アクセス数）

期　　間	件　　数
令和２年４月～令和３年３月	90,845 件
令和３年４月～令和４年３月	100,553 件
令和４年４月～令和５年３月	**118,183 件**

（イ）アクセス件数の多いページ

ページ	件　　数
ＨＯＭＥ	22,404 件
施設案内・予約	7,779 件
相談したい方	7,168 件
エソール広島の概要	4,834 件
講座イベント情報	3,882 件
講座情報	3,358 件
施設予約状況	2,805 件
施設利用	1,998 件
施設案内	1,638 件
講師派遣	1,534 件

イ　Facebook の配信（平成 30 年 12 月開設）

期　　間	投稿回数	フォロワー
令和２年４月～令和３年３月	163 回	652 名
令和３年４月～令和４年３月	107 回	692 名
令和４年４月～令和５年３月	**72 回**	**717 名**

ウ　LINE の配信（平成 31 年３月開設）

期　　間	投稿回数	登録者数
令和２年４月～令和３年３月	46 回	61 名
令和３年４月～令和４年３月	51 回	74 名
令和４年４月～令和５年３月	**36 回**	**86 名**

エ　YouTube の配信（令和２年６月開設）

期　　間	公開動画数	視聴回数	登録者数
令和２年６月～令和３年３月	18 本	3,061 回	58 名
令和３年４月～令和４年３月	10 本	3,609 回	79 名
令和４年４月～令和５年３月	**14 本**	**4,177 回**	**123 名**

オ　Instagram の配信（令和３年８月開設）

期　　間	投稿回数	フォロワー
令和３年８月～令和４年３月	41 回	74 名
令和４年４月～令和５年３月	**36 回**	**106 名**

カ　メールマガジンの配信（平成 18 年５月から実施）

（ア）配信回数

32 回（定期配信 24 回（月２回）、イベント等の号外配信８回）

（イ）登録者

期　　間	登録者
令和２年４月～令和３年３月	1,078 名
令和３年４月～令和４年３月	1,177 名
令和４年４月～令和５年３月	**1,244 名**

（２）文献情報、視聴覚教材の収集及び提供（情報スペースの運営）

ア　保有状況等

区　分	内　　容	保有数	提供方法
図書	男女共同参画に関する内容	2,945 冊	館内閲覧 及び貸出
行政資料	国・都道府県作成の男女共同参画に関する 調査・統計・報告書等	433 冊	館内閲覧
ＤＶＤ	女性の生き方を考える国内外の映画・ ドキュメンタリー等	29 本	貸出
パネル	男女共同参画に関する啓発パネル	9 枚	

イ　情報の貸出実績

区　　分	令和４年度	令和３年度	令和２年度
図書	399 冊	376 冊	532 冊
ＤＶＤ	0 本	0 本	3 本
パネル	1 件	1 件	1 件

２　多様なチャレンジを支援する事業

（１）高校生向け出前授業

高校生に対し、多様な人々がそれぞれの個性と能力を生かして自立した生活を送り、お互いを理解し尊重することの大切さなどについて学んでもらうための授業を実施。

実施高校名	実施日	テーマ	受講者 (対象学年)
県立広島工業高等学校	8/29	デートＤＶについて	260 名 (2 年生)
呉市立呉高等学校	9/27	男女の違いの作られ方	160 名 (1 年生)

進徳女子高等学校	9/27	子どもの権利条約について	27 名 (1 年生)
県立大崎海星高等学校	10/25	男女共同参画の視点を 通して働くことの意味	32 名 (1、3 年生)
比治山女子高等学校	11/24	ＬＧＢＴについて	165 名 (2 年生)
計	５校		644 名

（２）セクシュアリティ教育講演会

広島県教育委員会事務局との共催により、県立高等学校等で「ＬＧＢＴ」「命の教育」をテーマとした講演会を実施。

実施高校名	実施日	テーマ	受講者
広島国泰寺高等学校	5/25	自分らしく生きる　こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん！	330 名
福山商業高等学校	7/6	大切なあなたへ～すてきないのち　かがやくいのち～	171 名
福山商業高等学校	7/13	自分らしく生きるために～生と性～	166 名
府中高等学校	7/13	自分らしく生きるために～性と生～	235 名
音戸高等学校	7/13	自分らしく生きる　こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん！	75 名
安西高等学校	7/19	大人になるまでに知っておきたい 「生」と「性」の話	277 名
広島高等学校	8/31	ひとりひとりが大切にされ、自分らしく生きる社会に向けて～LGBTQ の理解を通して～	509 名
三原高等学校	9/12	自分らしく生きる　こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん！	510 名
河内高等学校	10/14	命と向き合う～望まない妊娠を防ぐために～	173 名
三次高等学校	10/17	性の多様性～自分らしく生きる～	212 名
可部高等学校	10/18	思春期のこころとからだ～未来のために	244 名
神辺旭高等学校	10/19	自分らしく生きる　こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん！	550 名
高陽東高等学校	10/24	自分らしく生きる　こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん！	700 名
廿日市西高等学校	10/26	思春期のこころとからだ～未来のために	183 名
安芸府中高等学校	10/31	自分らしく生きる　こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん！	560 名
福山商業高等学校	11/2	自分らしく生きるために～性と生～	143 名
神辺高等学校	11/16	自分らしく生きる　こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん！	161 名
向原高等学校	11/16	性の多様性～自分らしく生きるということ～	93 名
吉田高等学校	12/7	自分と大切な人を守るために必要な性の知識	358 名

福山工業高等学校	12/7	自分らしく生きる　こころもからだもいろいろ　彩り豊かでええじゃん！	720 名
佐伯高等学校	12/9	大切な心と体を守るために	68 名
尾道特別支援学校	12/14	・みんなの好きな色ってどんな色？ ・男女によって役割や仕事に違いがあるのかないのか考えよう	88 名
尾道商業高等学校	12/16	命とむきあう	585 名
安芸南高等学校	1/19	自分や他者を大切にすること	210 名
広島中学校	1/24	ひとりひとりが大切にされ、自分らしく生きる社会に向けて～LGBTQ の理解を通して～	497 名
三次青陵高等学校	2/7	大切な心と体を守るために	73 名
広島叡智学園中学校・高等学校	2/22	私からあなたから新しい声を ～性を知り語ろう～	105 名
計		延べ 27 校	7,996 名

（３）高校・大学等との連携

高校生や大学生等に、ジェンダー問題等の課題について広く学んでもらうため、自主的な学びや発信等を相互に連携してサポート。

名称	開催日	内　　容	参加者
広島修道大学	6/23	公的施設の役割等を学ぶため、エソール広島の歴史及び取組を学ぶ講座を実施。	50 名
	7/14 7/21	学生による提案「エソール広島のミッションを踏まえた学習プログラム」を実施。	
安田女子大学	6/30	公的施設の役割等を学ぶため、エソール広島の歴史及び取組を学ぶ講座を実施。	36 名
広島大学	7/30	「広島県ジェンダー＆セクシュアリティのアンケート調査報告会」を実施。 （広島大学ダイバーシティ研究センターが 2022 年 2 月に県内の 3,000 人(20 歳～79 歳)を対象に実施したアンケート調査）	67 名 （うちｵﾝﾗｲﾝ 49 名）
叡啓大学	9/7～9/22 （10 日間）	インターンシップの受け入れ ・高校への出前授業の同行。 ・学生による提案「若年層目線で考えるエソール広島の広報」を実施。	２名
	12/9～12/26 （10 日間）	インターンシップの受け入れ ・高校への出前授業の同行。 ・高校生のキャリアデザイン授業で「自身の高校及び大学での取り組み」についてプレゼンを実施。 ・学生による提案「若年層の不安解消についての取り組み」を実施	１名

３　男女共同参画に関する相談

（１）相談事業（エソール広島相談事業）

ア　一般相談

（ア）電話相談

内容	日常生活上の様々な悩みを受け止め、相談者自らが解決の方法を見いだすようサポートし、多様な悩みについて他機関と連携し解決していく。
体制	専任相談員１名、ボランティア相談員 29 名(男性２名含む、交代で１、２名が対応)
日時	10 時～16 時（水曜日・日曜日・祝日を除く）

（イ）面接相談

内容	夫婦、家族等の問題について面接による相談【予約制】
体制	専任相談員１名 ボランティア相談員４名（交代で１名が対応）
日時	原則として毎週金曜日　13 時～16 時（１日２件）

イ　ＬＧＢＴ相談【電話相談】（平成 29 年 10 月から実施）

内容	自身の性的指向や性別の違和感、自分の性別がはっきりわからない等の相談、学校や職場等環境についての相談、具体的な対応事例の提案等を行う。
体制	専任相談員１名、相談員３名 ※相談員は LGBT についての知識を持ち、相談員としての実績がある方
日時	毎週土曜日　10 時～16 時（祝日を除く）

ウ　実績

（ア）相談件数

年　度	電話相談	内 LGBT	面接相談	計
令和２年度	2,130 件	196 件	141 件	2,271 件
令和３年度	2,067 件	234 件	101 件	2,168 件
令和４年度	**2,375 件**	**210 件**	**110 件**	**2,485 件**

【内訳】

①　相談者の年代

区　分	電話相談		面接相談	
	件　数	構成比	件　数	構成比
30 代未満	101 件	4.3%	8 件	7.3%
30 代	309 件	13.0%	17 件	15.5%
40 代	383 件	16.1%	32 件	29.1%
50 代	648 件	27.3%	29 件	26.4%
60 代	647 件	27.2%	16 件	14.5%
70 代以上	242 件	10.2%	8 件	7.3%
不明	45 件	1.9%	0 件	0%
計	2,375 件		110 件	

② 相談者の性別

区　分	電 話 相 談		面 接 相 談	
	件　数	構成比	件　数	構成比
女　性	2,107 件	88.7%	103 件	93.6%
男　性	184 件	7.7%	7 件	6.4%
不　明	84 件	3.5%	0 件	0%
計	2,375 件		110 件	

③ 相談内容

区　分	電 話 相 談		面 接 相 談	
	件　数	構成比	件　数	構成比
家　族	542 件	22.8%	25 件	22.7%
夫　婦	230 件	9.7%	60 件	54.5%
男　女	75 件	3.2%	9 件	8.2%
人　生	422 件	17.8%	10 件	9.1%
対　人	370 件	15.6%	3 件	2.7%
健　康	317 件	13.3%	3 件	2.7%
職　場	78 件	3.3%	0 件	0%
ＬＧＢＴ	210 件	8.8%	0 件	0%
その他	131 件	5.5%	0 件	0%
計	2,375 件		110 件	
（内ＤＶ）	289 件	12.2%	51 件	46.4%

エ　ＬＧＢＴ電話相談データ分析（平成 29 年 10 月～令和４年９月分）

（２）専門家による無料相談会（広島県委託事業）

対面形式により実施

実施日	専門家		相談者
9/23	弁護士	寺本　佳代さん	16 組
	弁護士	藤本　圭子さん	
	臨床心理士	小早川　久美子さん	
	臨床心理士	上手　由香さん	
2/23	弁護士	寺本　佳代さん	16 組
	弁護士	大畠　礼香さん	
	臨床心理士	小早川　久美子さん	
	臨床心理士	上手　由香さん	

４　男女共同参画に関する講座・研修

（１）男女共同参画に関する人材育成事業

ア　エソールひろしま大学

男女共同参画社会づくりを推進するため、困難・不確実性が拡大する時代に、自主性・自立性を持ち、柔軟に考え、生き抜く力を身につけた人材の養成。

（ア）概要

テーマ：ＳＤＧｓを通じて時代を生き抜く力を身に付ける（６回連続講座）

形　式：オンライン

受講生：11 名（うち男性２名）【定員：20 名】

受講料：20,000 円、学生 5,000 円　（市町推薦：10,000 円）

（イ）プログラム

実施日	テーマ	講　師
12/3	ＳＤＧｓって何？	丸本　美加さん （米国認定 NPO ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ・英国ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ NGO,HelpAge International 理事） 長尾　ひろみさん （瀬戸内グローバルアカデミー代表）
12/17	今からの農業の姿	中原　幸太さん （中原観光農園代表） 長尾　ひろみさん
1/14	現代の難民問題	石川　えりさん （認定 NPO 法人　難民支援協会　代表理事） 岡戸　良子さん 世界 YMCA 監事
1/21	コロナ禍と女性の生活問題	春日　キスヨさん （臨床社会学者）
1/28	幼少期の被爆体験を通して	近藤　紘子さん （財団法人チルドレン・アズ・ピースメーカーズの元国際関係相談役） 渡部　朋子さん （特定非営利活動法人　ANT-Hiroshima 理事長）
2/11	学びのまとめ 「これからの生き方」	長尾　ひろみさん

（ウ）受講者及び修了者

受講者（うち男性）	修了者（うち男性）	修了率	開　講　期　間
11名（2名）	８名（１名）	72.7%	12/3～2/11

※　エソールひろしま大学の修了者（累計）

区　分	修了者（累計）	開　講　年　度
基礎講座	547 名	平成 18～30 年度
応用講座	251 名	平成 19～29 年度
人財養成講座	**37 名**	**令和元～４年度**

イ　対人支援の技術

コロナ禍の中、困難を抱える方の支援体制を強化するため、人と関わる上で基本となる「聞く技術」や専門機関と連携するための「相談の知識と技術」を身に付けた人財を養成する講座を実施。

（ア）カウンセリングから学ぶ（３回連続講座）

・形　式：集合

・受講生：29 名（うち男性５名）【定員：30 名】

・受講料：20,000 円

・プログラム（10:00～16:00）

実施日	テーマ	講　師
4/23	カウンセリングの基本的態度と応答技法	宮田　智基さん （帝塚山学院大学大学院教授）
5/14	カウンセラーの応答技法と傾聴ロールプレイ①	
5/29	カウンセラーの応答技法と傾聴ロールプレイ②	

（イ）カウンセリングから学ぶ（フォローアップ研修）

・形　式：集合
・受講生：17 名（うち男性３名）
・受講料：6,000 円
・プログラム（10:00～16:00）

実施日	テーマ	講　師
7/16	フォーカシングの考え方	宮田　智基さん （帝塚山学院大学大学院教授）

（ウ）専門家から学ぶ（３回連続講座）

・形　式：集合
・受講生：33 名（うち男性３名）【定員：30 名】
・受講料：10,000 円
・プログラム（13:00～16:00）

実施日	テーマ	講　師
6/19	カウンセラーが大事にしていること	橋本　智恵美さん （杉原心理相談室　臨床心理士）
7/10	法的支援の現場から	寺本　佳代さん （弁護士）
7/24	ストレス・精神の不調・病気ってなんだろう？	田原　一優さん （京口門クリニック　院長）
	孤立させない社会を目指して ～性被害、ＤＶ、予期しない妊娠～	河野　美代子さん （河野産婦人科クリニック　院長）

ウ　メンタルサポーター養成講座（平成 15 年度から開講）

相談業務や対人援助活動に携わる方を対象に、社会状況の変化や人間のこころの成り立ちを理解し、男女共同参画の視点を持った相談員を養成する講座を実施。

（ア）概要

・形　式：集合（７回連続講座）
・受講生：23 名（うち男性２名）【定員：25 名】
・受講料：30,000 円
・プログラム（10:30～15:30）

実施日	テーマ	講　師
10/30	大人として、子どもの困り感と向き合うために必要なこと	古元　邦子さん （心理相談室アフォーダンス代表）

11/13	困難女性支援法に期待するもの	寺本　佳代さん （弁護士）
12/11	成人期の精神疾患の理解と心のケア ～発達障がいとパーソナリティ障がいを中心に～	水谷　剛司さん （ほうゆう病院心理室室長）
1/15	夫婦・家族に対する支援 ～家族カウンセリングを中心に～	村上　雅彦さん （広島ファミリールーム所長）
2/5	老いゆく人と家族介護者の心理過程と支援 ～家族介護者は何に直面し、どう苦悩しているのか～	野村　妙子さん （特別養護老人ホーム三滝苑施設長）
2/19	対人援助職のためのセルフケア ～学んだ知識や技能を仕事や生活で活かすために～	小早川　久美子さん （えなカウンセリングルームカウンセラー）
3/5	コミュニティケアの実践 ～地域で支え、支えられる関係性をきずく。つなぐ。つくる。～	田中　洋子さん （社会福祉士）

（イ）前年度事業の延期分

第19期メンタルサポーター養成講座のうち、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期としていた回を実施。

実施日	テーマ	講　師
4/10	対人援助職のためのセルフケア	小早川　久美子さん （えなカウンセリングルームカウンセラー）

（ウ）受講者及び修了者

区　分	受講者 （うち男性）	修了者 （うち男性）	修了率	聴講生 （うち男性）	開　講　期　間
第18期	20名 （0名）	20名 （1名）	100.0%	4名 （0名）	令和２年10月～令和３年４月
第19期	23名 （3名）	22名 （3名）	95.7%	5名 （1名）	令和３年10月～令和４年４月
第20期	**23名 （2名）**	**23名 （2名）**	**100.0%**	**7名 （0名）**	**令和４年10月～令和５年３月**

※　修了生（延べ）：506名

（２）男女共同参画に関する研修・啓発

ア　研修受託事業（平成17年度から実施）

実施日	依　頼　者	依頼内容	受講者
6/8	北広島町民生委員児童委員協議会	LGBT基礎	38名
6/23	広島県消防学校	LGBTについて	15名
6/28	進徳女子高校	LGBTについて	16名
7/11	広島県地域女性団体連絡協議会	LGBTについて	73名
7/26	ＯＨＴ（株）	ハラスメントについて	18名

9/8	進徳女子高校	性教育について	250 名
10/15	大野地域人権啓発推進協議会	パートナーシップ宣誓制度	25 名
10/25	日本郵政グループ労働組合中国地方本部	ジェンダー平等について	42 名
10/26	鳥取県人権・同和対策課	LGBTQ に関する相談対応（オンライン）	50 名
10/29	大野地域人権啓発推進協議会	パートナーシップ宣誓制度	15 名
11/5	海田町社会福祉協議会	長寿社会を生き抜く～コロナ禍で考えたこと～	100 名
11/12	大野地域人権啓発推進協議会	パートナーシップ宣誓制度	15 名
11/16	進徳女子高校	女性活躍推進について	16 名
12/15	東広島市人権推進課	ワークライフバランス	動画配信
12/22	神石高原町役場未来創造課	女性活躍推進について	13 名
1/18	進徳女子高校	LGBT について	70 名
1/18	進徳女子高校	LGBT について	14 名
1/20	日本郵便㈱中国支社	CS 研修	24 名
3/15	三原市人権推進課	女性活躍推進について	80 名
計	13 団体 19 回	【参考】R03：14 団体 17 回 R02：12 団体 28 回 R01：22 団体 35 回	874 名

イ　公開講座

実施日	テーマ	講　師	定　員	受講料	受講者
5/8	コロナ禍の中での子育て、高齢者介護問題 ～ケアする側、される側の苦境を通して考える～ 【集合・ｵﾝﾗｲﾝ】	春日　キスヨさん （臨床社会学者）	90 名 （うちｵﾝﾗｲﾝ 50 名）	無料	92 名 （うちｵﾝﾗｲﾝ 45 名）
8/28	社会福祉士の支援 ～福祉コミュニティケアから～ 【集合・ｵﾝﾗｲﾝ】 →【ｵﾝﾗｲﾝ】のみに変更	田中　洋子さん （社会福祉士）	130 名 （うちｵﾝﾗｲﾝ 80 名）	無料	33 名
9/23	女性支援の新たな扉が開かれる～困難な問題を抱える女性への支援法「女性支援新法」を学ぶ～ 【集合・ｵﾝﾗｲﾝ】	寺本　佳代さん （弁護士）	60 名	無料	68 名 （うちｵﾝﾗｲﾝ 48 名）
10/29	SDGs ゼミナール ～SDGs に対する理解を深める～ 【オンライン】	丸本　美加さん （米国認定 NPO ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ・英国ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ NGO、HelpAge International 理事）	80 名	無料	25 名
2/23	勇気づけるコミュニケーション～アドラー心理学に学ぶ子どもの問題行動の理解と対応～ 【オンライン】	宮田　智基さん （帝塚山学院大学大学院教授）	80 名	無料	178 名

ウ　ＬＧＢＴスタディーズ

性的マイノリティを取り巻く現状を知り、そこから見える問題点について改善点や解決方法を模索しながら、すべての人たちにとって身近な問題であると認識することを目的ととして実施。

実施日	テーマ	講　師	受講料	受講者
7/3	研究発表会 【集合】	発表者：８名 講　評：河口　和也さん （広島修道大学教授）	無料	53 名
8/20 （※）	Ｚ世代のホンネと 「性の多様性の教育」 【集合】	発表者：Ｚ世代の４名 ファシリテーター：河口　和也さん （広島修道大学教授）	－	－

※新型コロナウイルス感染者数の急増に伴い中止した。

エ　ＬＧＢＴ関連図書ビブリオフェス

情報スペースの図書を有効活用し、来館者が学ぶことを目的とした読書会・勉強会を実施。

・形　式：集合
・参加費：無料
・定　員：15 名

実施日	参加者
4/24	13 名（発表者 4 名、観覧者 8 名、進行役 1 名）
6/12	16 名（発表者 4 名、観覧者 11 名、進行役 1 名）
10/2	18 名（発表者 3 名、観覧者 14 名、進行役 1 名）
1/29	20 名（発表者 4 名、観覧者 15 名、進行役 1 名）

オ　エソールつながるトークリレー（YouTube 動画配信）

公開期間	テーマ	講　師	備　考
5/5～	子育てにいかすポジティブ心理学 ①～④	上手　由香さん （広島大学大学院准教授）	
6/23～	男性介護者について考える ～助けてが言えない男性たち～	野村　妙子さん （特別養護老人ホーム 三滝苑施設長）	男女共同参画週間に合わせて実施
6/27～	ヤングケアラーについて考える ～急いで大人になろうとするこどもらに～		
11/4～ 12/28	ＤＶについて考える	北仲　千里さん （広島大学准教授）	女性に対する暴力を考える月間に合わせて実施
	性暴力について考える		

カ　わたしらしい生き方を選択するためのワークショップ事業（広島県委託事業）

（ア）キックオフセミナー

「わたしらしい生き方応援プランひろしま」に基づき、性別にかかわらず、人生のステージに応じた様々な働き方、学び方、生き方を実現する人が増えることを目指してゼミナール形式のワークショップ事業を行うこととし、そのスタートとなるキックオフセミナーを開催。

日時	内　容	参加者
6/4	講演「パパの家庭進出がひろしまを変えるのだ！」 講師　前田　晃平さん（ＮＰＯ法人フローレンス代表室長） ゲストスピーカートーク ・ファシリテーター　丸山　法子さん（(一社)リエゾン地域福祉研究所代表理事） 「林業女子に聞くお仕事トーク」 杉原　遥さん（甲奴郡森林組合フォレストワーカー） 「育休パパのお困りトーク」 加藤　秀一さん（積水ハウス㈱広島支店東店店長） 「メディアから見た『男女』の『らしさ』トーク」 ラン　暁雨さん（中国新聞社報道センター記者） ゲストスピーカー３名によるお題トーク グループワーク	23 名

（イ）わたしらしい生き方を選択するためのワークショップ事業（ゼミナール形式）

性別に関する固定観念について、参加者が悩みや課題を共有し、解決に向けた意見交換や交流により学びを深め、情報発信することで、参加者の意識変容から社会へ効果が波及していくことを目指してワークショップを開催。

実施日	テーマ	講師・進行役	参加者
9/17 9/28 10/10	思い込みの解消が未来を拓く～男性の家事・育児編～【集合・オンライン】	片元　彰さん（進行役） (NPO 法人ファザーリング・ジャパン中国代表理事) 橋本　洋輔さん（進行役） (日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社)	子育て中の男性 11 名
10/28 11/12	思い込みの解消が未来を拓く～学校生活とジェンダー編～【集合】	大須賀　あいさん（進行役） (編集者・ライター)	高校生・大学生 13 名
1/7 1/22	思い込みの解消が未来を拓く～子どもとメディア編～【集合】	片元　彰さん（進行役） (NPO 法人ファザーリング・ジャパン中国代表理事) 上山　広美さん（進行役） （株式会社美心家オアシス代表取締役）	子育て中の方 10 名
2/18	みんなの発表会　～思い込みの解消が未来を拓く～【集合】	上水流　久彦さん（進行役） (県立広島大学教授)	22 名

５　女性団体等との協働・連携及び活動支援

（１）女性団体等との協働・連携

関係機関と連携し、男女共同参画社会の実現に資する事業等を実施。

ア　連携

開催日	団体名	内　　容	参加者
7/11 8/10 9/12	日本政策金融公庫 女性起業家支援 FLAP	ブランディングが加速するＳＮＳ集客セミナー2022 【会場・ｵﾝﾗｲﾝ】	273 名 （うちｵﾝﾗｲﾝ 221 名）

8/27	広島県地域女性団体連絡協議会 広島県の男女共同参画をすすめる会 広島県女性議員クラブ	女性と政治参画～女性政治リーダーについて考える～ 【会場・ｵﾝﾗｲﾝ】	112 名 （うちｵﾝﾗｲﾝ 77 名）
2/25	広島県地域女性団体連絡協議会 広島県の男女共同参画をすすめる会	平和学習のつどい～語ろう・つなごう平和の明日～ 【会場・ｵﾝﾗｲﾝ】	101 名 （うちｵﾝﾗｲﾝ 45 名）
3/26	被爆体験を継承する会	ドキュメンタリー映画『第五福竜丸のむこう側』上映と竹峰誠一郎先生のお話 【会場・ｵﾝﾗｲﾝ】	48 名 （うちｵﾝﾗｲﾝ 11 名）

イ　共催及び後援

（ア）共催

開催日	団体名	内　　容
5/18～ 3/15 （11 日）	（公財）広島県看護協会	定例相談（まちなか相談）等
5/24 6/27	広島県・今治市雇用労働相談センター	～働き方が変わる！～ 改正育児介護休業法と関連ハラスメント
5/25	広島県生活協同組合連合会	2022「戦争も核兵器もない平和な世界を」市民の集い
7/11 8/10 9/12	日本政策金融公庫 女性起業家支援 FLAP	ブランディングが加速するＳＮＳ集客セミナー2022
6/24 6/25	広島弁護士会 日本弁護士連合会	全国一斉女性の権利ホットライン
6/11	被爆体験を継承する会	広島市在住の子どもの本作家　中澤晶子さんのお話会 『広島の復興と子どもの文化』
8/27	広島県地域女性団体連絡協議会 広島県の男女共同参画をすすめる会 広島県女性議員クラブ	女性と政治参画～女性政治リーダーについて考える～
10/29	被爆体験を継承する会	『「兒玉さんを偲ぶ会」～三回忌を迎えて』
2/25	広島県地域女性団体連絡協議会 広島県の男女共同参画をすすめる会	平和学習のつどい～語ろう・つなごう平和の明日～
3/5	広島県の男女共同参画をすすめる会	結成 40 周年～広島県の男女共同参画をすすめる会がお贈りする映画祭～「ヒロシマへの誓い～サーロー節子とともに～
3/10	広島県	みんなのＤＸ研修～女性×デジタル～
3/15	三原市	働き方改革・女性活躍推進オンラインセミナー
3/26	被爆体験を継承する会	ドキュメンタリー映画『第五福竜丸のむこう側』上映と竹峰誠一郎先生のお話
計	13 団体 27 回	【参考】R3：17 団体 35 回、R2：11 団体 40 回

（イ）後援

開催日	団体名	内　　容
4/9～11/3	広島県民文化大学	広島県民文化大学　第１期（令和４年度）（8 回）
5/14	公益財団法人広島県看護協会	令和４年度「看護の日」広島県大会

4/27～3/8	特定非営利活動法人日本タッチ・コミュニケーション協会	ベビーマッサージ＆子育ての心理学講座（19 回）
7/18	被爆体験を継承する会	ドキュメンタリー映画「for you 人のために」完成披露広島先行試写会
9/23	被爆体験を継承する会	『宮崎園子さん（元朝日新聞社記者）のお話を聴く会』
9/25	プロジェクトひろしま２１	第 10 回ワールドフェスタ
9/23	広島県母と女性教職員の会	第 68 回広島県母と女性教職員の会
11/27	公益社団法人家庭問題情報センター(FPIC)広島ファミリー相談室	令和４年度 家庭問題無料相談会
11/13～12/22	Skytail Photo 代表 空尾 伊知郎	Hiroshima Faces『広島で輝く女性シリーズ』2022
12/10	被爆体験を継承する会	「ヒロシマ・消えたかぞくのあしあとを追い求めて」 ～児童文学作家　指田和さんのお話会パート２～
3/3	広島県民文化大学	広島県民文化大学 第２期（令和５年度）
3/6～12	広島司法書士会	「女性司法書士による女性のための相談会」
3/4～5	株式会社 G-Place	Femtech Japan / Femecare Japan in HIROSHIMA
計	10 団体 13 回	【参考】R3：７団体７回、R02：8 団体 8 回

（２）女性団体等への活動支援

ア　研修室・交流スペースの運営

（ア）活動場所の提供

・研修室１・２（定員：各 30 名、全室利用 60 名）

・交流スペース（定員：8 名）

（イ）事務用品収納ボックス提供

（ウ）コピー機の提供（使用は実費）

イ　施設利用団体登録者

201 団体（令和３年度末：166 団体）

【参考：エソール広島利用者数】

エソール広島利用者総数		25,132 名
内訳	① 研修室・交流スペースの利用者数	13,280 名
	② 情報スペース等（上記①以外）の利用者数	1,981 名
	③ 外部施設で開催した財団主催又は共催の講座等の参加者数	9,871 名

６　財団運営

（１）評議員会の開催

開催日	内　　容
6/20（第 13 回）	・令和３年度事業報告・決算 ・理事の選任

（２）理事会の開催

開催日	内　　容
6/3（第 25 回）	・令和３年度事業報告・決算 ・理事の選任議案
3/24（第 26 回）	・令和４年度補正予算 ・令和５年度事業計画 ・令和５年度予算

（３）広島県女性総合センター（エソール広島）の管理運営

広島県女性総合センターの適切な管理運営を実施。

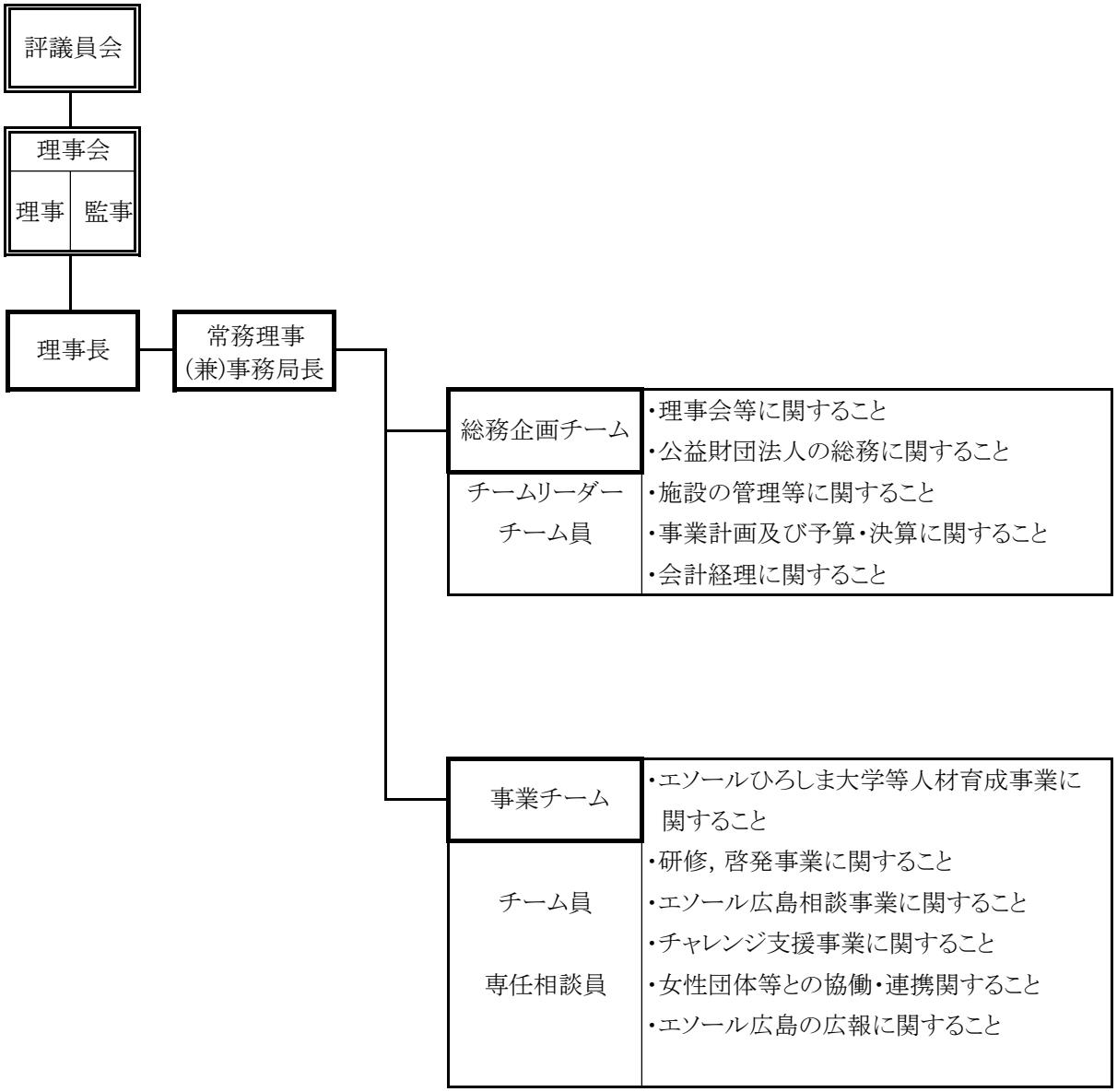
（４）財団への支援

エソール広島応援サポーター制度を 12 月１日に創設し、現在サポーターを募集中。

・登録状況

２団体、７名

Ⅳ　組　織


評議員会
理事会
理事
監事
理事長
常務理事
(兼)事務局長
総務企画チーム
チームリーダー
チーム員
・理事会等に関すること
・公益財団法人の総務に関すること
・施設の管理等に関すること
・事業計画及び予算・決算に関すること
・会計経理に関すること
事業チーム
チーム員
専任相談員
・エソールひろしま大学等人材育成事業に関すること
・研修，啓発事業に関すること
・エソール広島相談事業に関すること
・チャレンジ支援事業に関すること
・女性団体等との協働・連携関すること
・エソール広島の広報に関すること

Ⅴ　運営

１　評議員会の構成

令和４年６月 20 日現在

職　　名	氏　　名	役　職　又　は　団　体
評 議 員	礒　田　朋　子	広島文化学園大学名誉教授
評 議 員	森　永　　力	公立大学法人県立広島大学学長（兼） 広島県公立大学法人副理事長
評 議 員	寺　本　佳　代	弁護士
評 議 員	木ノ元　陽　子	中国新聞社編集局編集委員室長
評 議 員	山　田　昌　徳	広島商工会議所中小企業振興部長
評 議 員	勝　矢　珠容子	広島県中小企業家同友会代表理事
評 議 員	中　村　隆　行	特定非営利活動法人ひろしまＮＰＯセンター 代表理事
評 議 員	北　　佳　弘	一般社団法人パパフレンド協会代表理事
評 議 員	武　井　晶　代	ひろしま女性大学及びエソールひろしま大学 修了生
評 議 員	橋　本　功　子	元福山市保健福祉局児童部子育て支援課長
評 議 員	坂　本　和　子	特定非営利活動法人キャリアネット広島顧問

２　理事会の構成

令和５年７月５日現在

職　　名	氏　　名	役　職　又　は　団　体
理 事 長	山　川　肖　美	理事長
副理事長	新　宅　郁　子	広島県環境県民局長
常務理事	大　畑　史　也	常務理事(兼)事務局長
理　　事	吉　村　幸　子	広島県の男女共同参画をすすめる会会長
理　　事	弓　場　美　代	広島県地域女性団体連絡協議会会長
理　　事	山　路　英　利	府中市健康福祉部長
監　　事	春　日　キスヨ	臨床社会学者
監　　事	国府方　あかり	税理士

３　評議員会の開催状況

回	開　催　期　日	審　　議　　事　　項	報　　告　　事　　項
【公益財団法人広島県男女共同参画財団に移行】			
1	平成25年6月19日	・評議員の選任 ・平成24年度事業報告・決算	・平成25年度事業等
2	平成26年1月11日	・公益認定の変更申請 ・平成25年度事業計画変更 ・平成25年度補正予算 ・県有財産の無償借受 ・基本財産の額・財団運営基金の設置	・在宅ワーク支援事業の見直し検討 ・平成25年度新規委託事業 ・活動交流支援センターの運営見直し
3	平成26年6月2日	・理事の選任	
4	平成26年6月16日	・平成25年度事業報告・決算	・平成26年度事業等 ・寄附の募集
5	平成27年6月15日	・平成26年度事業報告・決算	・平成27年度事業等 ・寄附の状況
6	平成28年6月21日	・平成27年度事業報告・決算	・平成28年度事業等 ・特定費用準備資金の状況 ・寄附の状況
7	平成29年6月23日	・平成28年度事業報告・決算 ・理事及び監事の選任 ・評議員の選任	・平成29度事業等 ・エソール広島開館30周年プレ事業 ・特定費用準備資金の状況 ・寄附の状況
8	平成29年10月16日	・広島県女性総合センター（エソール広島）の今後	
9	平成30年6月21日	・平成29年度事業報告・決算	・平成30年度事業等 ・特定費用準備資金の状況 ・寄附の状況
10	令和元年6月21日	・平成30年度事業報告・決算 ・理事の選任	・令和元年度事業等 ・特定費用準備資金の状況 ・寄附の状況 ・エソール広島の開館日及び開館時間の拡大
11	令和2年6月23日	・令和元年度事業報告・決算 ・定款の変更 ・理事の選任	・特定費用準備資金の状況 ・寄附の状況 ・新型コロナウイルス感染症防止対策の状況 ・新型コロナウイルス禍が女性に及ぼす影響について緊急アンケート結果報告
12	令和3年6月24日	・令和2年度事業報告・決算 ・定款の変更 ・理事及び監事の選任 ・評議員の選任	・特定費用準備資金の状況 ・寄附の状況 ・令和2年度資金管理の実績 ・第2回新型コロナウイルス禍が及ぼす影響についてアンケート結果報告
13	令和4年6月20日	・令和3年度事業報告・決算 ・理事の選任	・特定費用準備資金の状況 ・寄附の状況 ・令和3年度資金管理の実績

14	令和5年6月26日	・ 令和４年度事業報告・決算 ・ 理事の選任	・ 特定費用準備資金の状況 ・ 寄附の状況 ・ 令和４年度資金管理の実績

４　理事会の開催状況

回	開　催　期　日	審　　議　　事　　項	報　　告　　事　　項
【公益財団法人広島県男女共同参画財団に移行】			
1	平成25年6月11日	・ 平成24年度事業報告・決算	・ 平成25年度事業等
2	平成26年1月11日	・ 公益認定の変更申請 ・ 平成25年度事業計画変更 ・ 平成25年度補正予算 ・ 県有財産の無償借受 ・ 基本財産の額・財団運営基金の設置	・ 在宅ワーク支援事業の見直し検討 ・ 平成25年度新規委託事業 ・ 活動交流支援センターの運営見直し
3	平成26年3月25日	・ 平成25年度補正予算 ・ 平成26年度事業計画 ・ 平成26年度予算 ・ 平成26年度資金管理計画	・ 平成25年度事業実施状況 ・ 役職員の交代
4	平成26年6月2日	・ 役員の選任 ・ 平成25年度事業報告・決算	・ 平成26年度事業等 ・ 寄附金の募集
5	平成27年3月26日	・ 平成26年度補正予算 ・ 平成27年度事業計画 ・ 在宅ワーク支援センターの休止 ・ 平成27年度予算 ・ 平成27年度資金管理計画 ・ 理事選任に係る評議員会の書面決議	・ 平成26年度事業実施状況 ・ 中期ビジョン
6	平成27年6月1日	・ 副理事長の選任 ・ 平成26年度事業報告・決算 ・ 特定費用準備資金取扱規程の制定 ・ 理事の選任議案	・ 平成27年度事業等 ・ 寄附金の状況
7	平成27年11月30日	・ 在宅ワーク支援センターの廃止 ・ 公益認定の変更申請	・平成27年度事実施状況等
8	平成28年3月29日	・ 平成27年度補正予算 ・ 平成28年度事業計画 ・ 平成28年度予算 ・ 平成28年度資金管理計画 ・ 第6回評議員会の開催	・ 平成27年度事業実施状況
9	平成28年6月6日	・ 平成27年度事業報告・決算	・ 平成28年度事業等 ・ 特定費用準備資金の状況 ・ 寄附金の状況

10	平成29年3月29日	・平成 28 年度補正予算 ・平成 29 年度事業計画 ・平成 29 年度予算 ・平成 29 年度資金管理計画 ・第 7 回評議員会の開催	・平成 28 年度事業実施状況
11	平成29年6月2日	・平成 28 年度事業報告・決算 ・理事及び監事の選任議案	・平成 29 年度事業等 ・エソール広島開館 30 周年プレ事業 ・特定費用準備資金の状況 ・寄附金の状況
12	平成29年8月25日	・広島県女性総合センター（エソール広島）の今後	
13	平成29年9月11日	・広島県女性総合センター（エソール広島）の今後	
14	平成29年10月16日	・広島県女性総合センター（エソール広島）の今後	
15	平成30年2月8日	・広島県女性総合センター（エソール広島）の今後	
―	平成30年3月31日 （書面決議）	・平成 29 年度補正予算 ・平成 30 年度事業計画 ・平成 30 年度予算 ・平成 20 年度資金管理計画 ・財団（広島県女性総合センター）の移転 ・第 9 回評議員会の開催	
16	平成30年6月5日	・平成 29 年度事業報告・決算	・平成 30 年度事業等 ・特定費用準備資金の状況 ・寄附金の状況 ・エソール広島の移転（中間報告）
17	平成31年3月28日	・平成 30 年度補正予算 ・平成 31 年度事業計画 ・平成 31 年度予算 ・平成 31 年度資金管理計画 ・特定費用準備資金積立限度額の変更 ・第 10 回評議員会の開催	・平成 30 年度事業実施状況 ・役職員の交代 ・エソール広島の開館日及び開館時間の拡大
18	令和元年6月5日	・平成 30 年度事業報告・決算 ・理事の選任議案	・令和元年度事業等 ・特定費用準備資金の状況 ・寄附金の状況 ・エソール広島の開館日及び開館時間の拡大

19	令和元年11月27日	・令和元年度補正予算	・エソール広島の利用者の状況 ・エソールひろしま大学の見直し ・エソールひろしま大学防災人材養成講座 ・令和元年度事業の実施状況
―	令和2年5月13日 （書面決議）	・副理事長の選任 ・令和２年度事業計画 ・令和２年度予算 ・令和２年度資金管理計画 ・第 11 回評議員会の開催	・令和元年度決算見込み ・令和元年度事業報告書 （令和２年２月末現在）
20	令和2年6月8日	・令和元年度事業報告・決算 ・理事の選任議案	・理事長・常務理事の職務執行状況 ・令和２年度事業計画の見直し ・定款の変更 ・特定費用準備資金の状況 ・寄付金の状況 ・新型コロナウイルス感染症防止対策の状況
21	令和3年3月23日	・令和２年度補正予算 ・令和３年度事業計画 ・令和３年度予算 ・令和３年度資金管理計画 ・第 12 回評議員会の開催	・理事長・常務理事の職務執行状況 ・令和２年度事業報告書 （令３年２月末現在）
―	令和3年6月9日 （書面決議）	・令和２年度事業報告・決算 ・理事・監事の改選 ・評議員の改選	
22	令和3年6月18日	・理事及び監事の選任議案	・理事長の職務執行状況 ・特定費用準備資金の状況 ・寄附金の状況 ・第2回新型コロナウイルス禍が及ぼす影響についてアンケート結果報告
23	令和3年6月25日	・理事長（代表理事）の選任 ・副理事長・常務理事の選任	
24	令和4年3月22日	・令和３年度補正予算 ・令和４年度事業計画 ・令和４年度予算 ・令和４年度資金管理計画 ・第 13 回評議員会の開催	・理事長・常務理事の職務執行状況 ・令和３年度事業報告書 （令４年２月末現在）
25	令和4年6月3日	・令和３年度事業報告・決算 ・理事の選任議案	・特定費用準備資金の状況 ・寄付金の状況
―	令和4年7月7日 （書面決議）	・常務理事の選任	―

26	令和5年3月24日	・ 令和４年度補正予算 ・ 令和５年度事業計画 ・ 令和５年度予算 ・ 令和５年度資金管理計画 ・ 第14回評議員会の開催	・ 理事長・常務理事の職務執行状況 ・ 令和４年度事業報告書 （令５年２月末現在）
27	令和5年6月7日	・ 令和４年度事業報告・決算 ・ 理事の選任議案	・ 特定費用準備資金の状況 ・ 寄付金の状況
―	令和5年7月5日 （書面決議）	・ 理事長（代表理事）の選任 ・ 副理事長・常務理事の選任	―

Ⅵ　決算・予算

（単位：千円）

区分		決算		予算
		令和３年度	令和４年度	令和５年度
経常収益	基本財産運用益	２０２	１８３	１８３
	県支出金等	４１,２７８	４５,３５１	３８,７４８
	受講料等収入	１,８５９	２,２５８	４,４４２
	その他事業収入	２０１	３０２	４００
	その他収益	１１	１６	２００
	計	４３,５５１	４８,１１０	４３,９７３
経常費用	事業費	４０,９７１	４６,０８４	４２,６０２
	管理費	２,３５３	２,６１５	２,３３９
	計	４３,３２４	４８,６９９	４４,９４１
経常増減額		２２７	▲５８９	▲９６８
経常外増減額		０	０	０
法人税等		７１	７１	０
一般正味財産増減額		▲２,９０４	２,４００	▲９６８
指定正味財産増減額		２,２４９	▲３,７１４	▲６１７
正味財産増減額合計		▲　６５５	▲１,３１５	▲１,５８５

Ⅶ　施設

「エソール広島」は、女性の地位向上と社会参画活動の拠点施設として、広島市中区富士見町地内の旧婦人会館跡地に建設されました。民間活力の導入による土地の高度な利用を図る目的で、広島県、広島県歯科医師会、広島県国民健康保険団体連合会、広島県住宅供給公社の四者が共同で建設した複合施設でしたが、「エソール広島」（公益事業部門）は、富士見町地区の再開発事業により、平成30年６月１日から「おりづるタワー」10階に移転し、収益事業（部門）は同年９月末をもって終了しました。

「エソール」は、フランス語で「飛躍・発展」を意味しています。

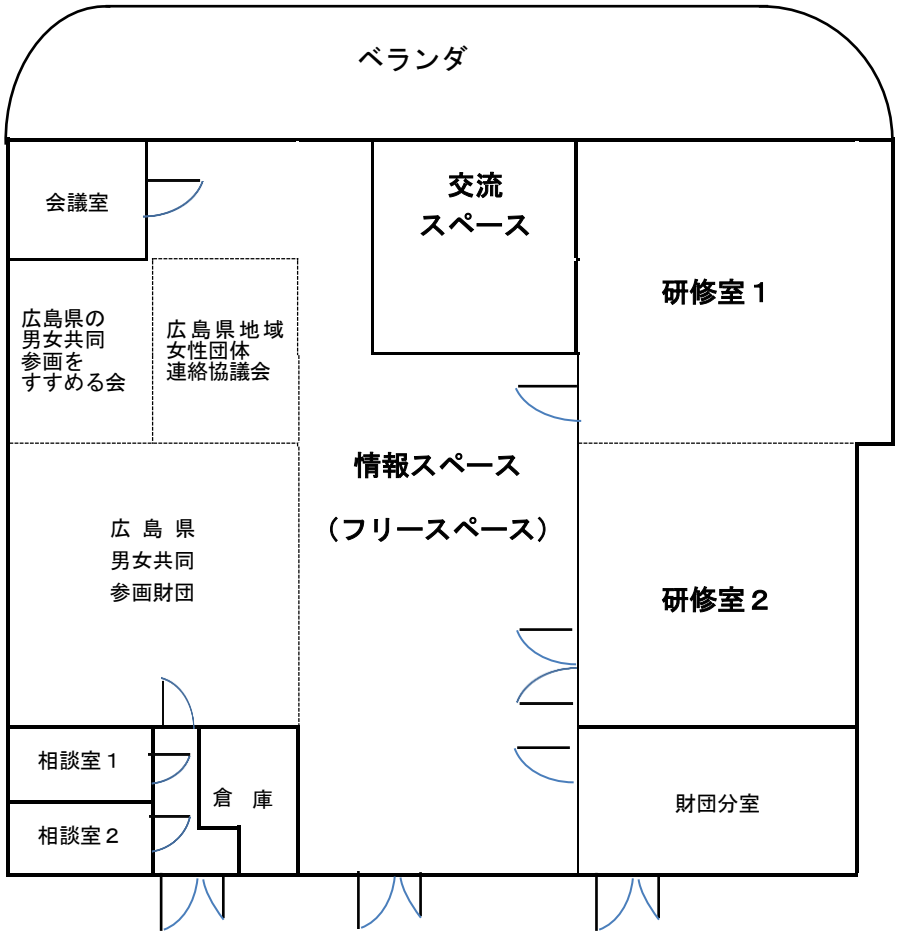
おりづるタワーの概要

所　在　地	広島市中区大手町一丁目２番１号
所　有　者	株式会社広島マツダ
管 理 運 営	広島県が使用貸借する10階の広島県女性総合センター（愛称：エソール広島）を公益財団法人広島県男女共同参画財団が管理運営
規 模 構 造	鉄骨造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上14階、地下２階
延 床 面 積	11,590.63平方メートル（うち広島県賃貸借分707.31平方メートル）

（１）各階構成

14　　階	オフィス
12～13　階	商業施設（屋上展望台）
11　　階	オフィス
10　　階	広島県女性総合センター
３～９　階	オフィス
２　　階	貸会議室
１　　階	商業施設
地下１　階	駐車場
地下２　階	駐輪場

（２）施設・設備



名　　称	面　　積	定　　員
研修室1	76.62 ㎡	３０名
研修室2	72.70 ㎡	３０名
交流スペース	35.54 ㎡	１２名
フリースペース	150.26 ㎡	－
会議室	18.82 ㎡	－
相談室1	9.66 ㎡	－
相談室2	9.57 ㎡	－
事務スペース（3団体）	112.92 ㎡	－
財団分室	39.25 ㎡	－
倉庫	13.79 ㎡	－

（３）開館時間

室　　名　　等	開　　館　　時　　間
交流スペース	午前９時 30 分から午後９時まで （要申込）
研修室	
情報スペース	午前９時 30 分から午後６時 15 分まで
電話相談	午前 10 時から午後４時まで

（４）休業日

・１２月２９日～１月３日
・電話相談は、上記に加えて、水曜日、
日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日

Ⅷ　沿革

年　月	主　な　で　き　ご　と
昭和 55 年 11 月 (1980)	・広島県の婦人の地位向上と社会参加を促進するための組織を結成するための第１回発起人会
昭和 56 年４月 (1981)	・「広島県の婦人の地位向上と社会参加をすすめる会」発足 （以下「すすめる会」）
昭和 58 年 10 月 (1983)	・婦人総合センター建設について知事に要望書提出（すすめる会）
昭和 60 年４月 (1985)　６月 ７月	・婦人総合センター建設についてプロジェクト会議設置（すすめる会） ・婦人総合センター基本構想策定委員会設置（広島県） ・婦人総合センター基本構想について協議（すすめる会）
昭和 61 年３月 (1986) ５月 ６月 ８月 ９月	・婦人総合センター基本構想決定（広島県） ・婦人総合センター管理運営のための財団法人設立基金の募金について合意（すすめる会） ・財団法人設立基金募金について実施要綱決定（すすめる会） ・婦人総合センター設計委託、地質調査実施（広島県） ・婦人総合センター整備事業推進会議設置（広島県） ・財団法人設立募金委員会発足（すすめる会）
昭和 62 年３月 (1987) ８月	・広島県、広島県歯科医師会、広島県国民健康保険団体連合会、広島県住宅供給公社の４者で婦人総合センター建設工事契約 ・婦人総合センター建設工事着工
昭和 63 年３月 (1988)　４月 ７月 ８月 ９月	・新設財団法人基本財産として 3,000 万円の出資を決定（広島県） ・新設財団法人基本財産として 1,000 万円の出資を決定 （広島県婦人団体連絡協議会） ・新設財団法人基本財産として 2,100 万円の出資を決定（すすめる会） ・財団法人広島県女性会議設立発起人会 ・財団法人 6,100 万円の基本財産受入れ ・広島県知事から財団法人の設立許可 ・財団法人広島県女性会議第１回理事会 ・婦人総合センターの愛称を「エソール広島」に決定
平成元年３月 (1989)　４月 ９月	・エソール広島落成式 ・エソール広島オープン記念行事 ・ひろしま女性大学人材養成課程・通信課程開講
平成２年４月 (1990)　10月	・エソール広島オープン１周年記念行事 ・広島県女性海外派遣事業（インドネシア、タイ）
平成３年10月 (1991)	・広島県女性海外派遣事業（マレーシア、タイ）
平成４年６月 (1992) 10月	・財団法人広島県女性会議の基本財産 1,300 万円増額（総額 7,400 万円） ・附帯事業関係（会議室使用料金、レストラン、ホテル等）料金改定 ・「留学生コーナー」がひろしま国際センターへ移転 ・広島県女性海外派遣事業（インドネシア、シンガポール）
平成５年９月 (1993)	・ひろしま女性大学人材養成課程を広島校・福山校として開講 ・広島県女性海外派遣事業（中国、韓国）
平成６年４月 (1994)　10月	・エソール広島オープン５周年記念行事 ・エソール広島国際交流事業～アジアからの女性を迎えて （韓国、インドネシア、タイの女性を招待）
平成７年８月 (1995)	・広島県女性海外派遣事業（第４回世界女性会議・中国北京市）

平成８年５月 (1996)　10月	・ひろしま女性大学備北講座開講（12 年度まで） ・エソール広島国際交流事業～女と男のパートナーシップ （中国、シンガポール、タイの女性を招待）
平成９年５月 (1997)	・エソール広島国際交流事業～ハワイ州に 10 名派遣 （広島県とハワイ州友好提携調印式、記念祝賀会、ハワイ州女性団体との交流） ・ひろしま女性未来会議発足
平成10年10月 (1998)	・エソール広島開館 10 年記念事業（エソールフェスティバル） （ベアテ・シロタ・ゴ-ドン講演、ハワイ州女性団体招待、エソール女性議会等）
平成11年７月 (1999)	・男女共同参画推進 21 世紀基金創設
平成12年　４月 (2000) 10月 11月	・就業援助事業の直轄運営 ・ホームページ開設 ・ひろしま女性いきいき講座開講 ・男女共同参画社会づくり啓発パネル制作 ・広島県女性海外派遣友の会がハワイ州の女性団体を訪問
平成13年３月 (2001)　７月	・ＩＴフォーラム開催（広島市、東広島市） ・女性のためのＩＴ教室開設（平成 17 年度まで） ・地域入門講座開講 ・地域活動団体の育成・支援事業開始
平成14年３月 (2002)　４月 ７月 11月	・広島県男女共同参画推進条例制定記念フォーラムの開催 ・付帯サービス部門の直営化 ・エソール広島映画祭の開始（「平塚らいてうの生涯－元始、女性は太陽であった－」） ・一日エソール開講（15 年度まで）
平成15年４月 (2003)　10月	・レストラン「ステラ」のリニューアル・オープン ・メンタルサポーター養成講座開講
平成16年３月 (2004)　４月 ７月	・９階客室改修工事 ・在宅ワーク支援センター広島に名称変更（旧：就業援助センター） ・在宅ワーク支援センター福山開設
平成17年１月 (2005) ４月	・１階ロビーに無料のエソール広島展示コーナーを開設 ・在宅ワーク支援の一環として県から発注企業特別開拓事業を受託 ・メンタルサポーター養成講座において聴講制度を設置 ・研修受託事業開始
平成18年５月 (2006)　６月 10月	・メールマガジンの発行開始 ・「ひろしま女性大学」及び「ひろしま女性いきいき講座」を改変し発展させた新大学の名称を「エソールひろしま大学」に決定 ・男性対象講座開始 ・エソールひろしま大学基礎講座開講
平成19年３月 (2007)　４月 ６月 10月	・インターネット通信講座開始 ・レストラン「ステラ」を外部委託し、リニューアル・オープン ・エソールひろしま大学応用講座開講 ・エソールひろしまフォト・川柳コンテスト実施 ・エソールひろしま大学専科開講
平成20年２月 (2008)　３月 ４月 ５月 10月	・ホームページ内にチャレンジサイトを開設 ・在宅ワーク支援事業（県委託）終了 ・在宅ワーク支援事業を自主事業とし、支援センター福山を広島に統合 ・全国女性会館協議会から「女性のためのパソコン講座」受託 ・エソール広島 20 周年記念事業「エソール祭」開催
平成21年６月 (2009)　10月 11月	・「デートＤＶ相談」受付開始 ・「エソールひろしま大学」基礎講座 リニューアル ・全国女性会館協議会から「女性のためのパソコン講座地域展開事業」受託

平成22年４月 (2010) ７月 10月 23年１月	・全国女性会館協議会から「女性のためのパソコン講座」受託 ・エソールひろしま大学応用講座リニューアル ・女性のためのチャレンジ相談受付開始 ・広島県から「在宅ワーク発注企業開拓事業」受託 ・エソールひろしま大学専科リニューアル
平成24年３月 (2012)　４月	・ホテルエソール広島宿泊事業部門を貸事務室に変更 ・広島県から「働く女性のための就業継続応援事業」受託（平成 28 年度まで） ・附帯サービス部門を営業課に名称変更
平成25年３月 (2013)　４月 ７月	・広島県知事から公益財団法人移行の認定 ・公益財団法人広島県男女共同参画財団に名称変更 ・公益財団法人の基本財産の額を 6,100 万円に決定 ・働く女性のネットワーク会議を開催（広島県受託）
平成26年２月 (2014)　６月	・「女性活躍促進シンポジウム」を開催（広島大学受託事業） ・広島県から「女性の活躍促進事業」受託
平成27年３月 (2015)　４月 ９月 11月	・在宅ワーク支援センター休止 ・広島県から「メンター養成講座事業」受託 ・広島県から「子育て支援員研修事業」受託 ・在宅ワーク支援センター廃止
平成28年２月 (2016)　４月	・広島大学から「女性研究者研究活動支援事業（拠点型）セミナー」受託 ・広島県から「子育て支援員研修事業」受託
平成29年６月 (2017)　８月 10月	・広島県から「女性の活躍促進における人材育成研修運営業務」受託 ・エソール広島開館 30 周年プレ事業開催 （ノーベル平和賞受賞者ジェリー・ホワイト氏講演会） ・LGBT 電話相談開始（第２土曜日）
平成30年４月 (2018)　６月 ９月 10月 12月	・広島県から「家事分担促進事業業務」「人権啓発指導者等養成等業務」受託 ・広島県女性総合センター「おりづるタワー」に移転 ・LGBT 電話相談日の拡充（毎週土曜日） ・旧エソール広島（富士見町）閉館（９月末） ・収益事業を廃止（９月末） ・交流スペース・研修室の共用開始 ・情報スペース書籍の貸出し再開 ・交流スペース・研修室の利用時間拡大（申込みがあった場合 21 時まで延長可） ・Facebook 開始 ・エソール広島移転お披露目会及び７月豪雨災害被災者支援助成金贈呈式開催
平成31年４月 (2019)	・広島県から「人権啓発指導者等養成等業務」受託 ・エソール広島開館日及び開館時間拡大（開館日は 12/29～1/3 を除く全ての日、開館時間は 9:30～21:00（日曜・祝日は原則 18:15 まで[交流スペース・研修室は申込みがあった場合、21:00 まで延長可]に変更） ・エソールきらめきトークライブ開始
令和２年２月 (2020) ４月 ６月 12月	・エソールひろしま大学（基礎講座・応用講座）休止、女性目線で考える防災講座を開講 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、財団主催の講座・研修事業を中止又は延期 ・施設の利用を段階的に休止（4/14～5/31 夜間閉館、4/18～5/10 相談業務以外の業務を全て休止、図書貸出は 5/11、情報コーナーは 5/18 から再開） ・相談業務は 3/8～3/31 まで電話相談時間短縮、面接相談休止（4/1 から再開） ・新型コロナウイルスが女性に及ぼす影響について緊急アンケート調査実施 ・6/1 から全ての業務を再開（研修室等の利用人数は約半数に制限） ・エソール広島 YouTube チャンネル開設（エソールつながるトークリレー配信） ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため夜間閉館（12/12～）

令和３年１月 (2021) ４月 ５月 ７月 ８月 12月	・エソールひろしま大学（オンライン）を開講、SDGs をテーマに男女共同参画社会づくりを推進するため、困難・不確実性が拡大する時代に、自主性・自立性を持ち、柔軟に考え、生き抜く力を身に付けた人財の養成を目的にリニューアル。 ・第２回新型コロナウイルス禍が及ぼす影響についてアンケート調査実施 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（5/8～6/20） （財団主催の講座・研修事業を中止又は延期、相談業務は通常どおり実施） ・広島県から「性差に係る固定的役割意識の解消に向けた啓発事業」受託 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館（7/31～9/30） （財団主催の講座・研修事業を中止又は延期、相談業務は通常どおり実施） ・広島県から依頼を受け生理用品の無償配布を実施 ・広島県から「わたしらしい生き方を選択するためのワークショップ事業」受託
令和４年１月 (2022) ２月 ４月 ５月 ９月	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館（1/9～3/6） （財団主催の講座・研修事業を中止又は延期、相談業務は通常どおり実施） ・専門家（弁護士、臨床心理士等）による相談会及び支援者への助言会開催 ・対人支援の技術開講 ・県立学校を対象にセクシュアリティ教育講演会を広島県教育委員会と共催実施 ・広島県から「わたしらしい生き方を選択するためのワークショップ事業」受託 ・広島県から「専門家（弁護士、臨床心理士）による無料相談会」受託